

かつの微生物農法研究会便り

H26.1.6 No.134(通算)



何事もウマくいきますよう。

新年いかがお過ごしでしょうか。今年も微生物農法米あきたこまち『花輪ばやし』や「鹿角の萌えみのり」、「かつの産厳選あきたこまち」、その他の私達自慢の農産物ともども、よろしくお願い申し上げます。

昨年末あたりから、今後の農政に関する報道が流れていますが、地方の農業現場へは何も正式なものが伝わって来ず、かえって噂が独り歩きしたりして結構混乱しています。様々な生産者の方から「来年はどうなるんだ」「来年はどうすればよいのか」と質問されましたが、一種独特な共産的とも言える界隈になってしまった農業界なのかなとも思いつつ、何をすればよいかよりも自分が何をしたいのかを考えた方がよいと思いますよ、と答えてきました。

どうやらこれからは諸々の理由から海外との競争を強いられることになりそうですが、安価な方向では絶対に太刀打ちできないのは瞭然ですから、同じ土俵に立たず、私たちは今まで通り(むしろより一層)本来の美味しさを求めたお米の生産に対して努力を注ぎ込んでいきたいと考えています。

「微生物農法」って何のこと?

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる作物作りをするというのが微生物農法です。

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえちゃうプレゼント! お問い合わせはTel.0120-08-2028まで。



地元、鹿角の八幡平地区で最も古い歴史を持つと言われる「大日靈貴(おおひるめむち)神社」、通称「大日堂」の一角に、美しい白馬、大日尊神馬を祀った祠があります。大日堂で毎年1月2日に行われている大日堂舞楽は、平成21年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

TOPICS

本年2月14日~16日、東京都内の御茶ノ水駅近く・ワテラスコモンサロンにて、私たちの特別栽培米を含む鹿角産米関連商品の展示即売会を予定しています。詳細はかつの商工会のHP等でご確認ください。

生産地から

昨年から今年にかけ、雪が猛烈に降ったりしばらく晴れたり、なかなか雪の積もらない当地です。さすがに山は雪景色ですが、たくさんの雪に囲まれた元旦というわけではありませんでした。それでも当地鹿角は寒さ逸品、零下10℃もあたりまえ。雪は二階まで積もることはないかわりに雪質は極上のアスピリンスノー、北国にありながら日照時間はかなり長いというのが特徴です。安比スキー場にも程近く、ゴールデンウィークまで営業している秋田八幡平スキー場もある当地鹿角、温泉も楽しみつつ、是非青と白の世界を堪能しにご来訪下さい。

店舗と商品発送は、新年1月1日～5日と1月～3月の日曜祝祭日、お休みいたします。ご了承くださいませ。

昔、鹿角地域が栄えていてお米のとぎ汁で白くなったというのが由来の「米代川（米白川）」。古くからの繁栄の跡は縄文遺跡、大湯環状列石にも。



冬の十和田湖はまさに青と白の世界。特徴的な二つの半島があるダブルカルデラ湖は世界的にも貴重。



Twitter やってます。
安保店長のつぶやき

@ambotencho

美味しいお米とりんごのご注文／お問合せ先は・・・

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保金太郎商店

フリーダイヤル：0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp

鹿角の萌えみのり



みのりんの声は同じ愛称「みのりん」つながりで、声優アーティスト茅原実里さんが担当しています！

鹿角の萌えみのりイメージキャラクター
「みのりん」特設サイト

<http://umaikome.jp/minorin/>



**ぜひ一度
かづの
鹿角へ遊びに
来てみて下さい！**

有限会社 安保金太郎商店
かづの微生物農法研究会
事務局

文・写真：安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。